2026/2/6

「普及ガイドライン(最終版)目次案」

●はじめに
専修学校による地域産業中核的人材養成事業における専門学校と高等学校の有機的連携プログラムとは何か？
・有機的連携プログラムが目指すところ（※熱意が伝わるように本事業のミッションを示す）
・教育学の面から見た有機的連携プログラムの位置付け（高専接続とは？高専連携とは？）
・有機的連携プログラムを推進するためのコンソーシアムとプレーヤー（※当事者意識の醸成）

●実証結果
・有機的連携プログラムは生徒・学生にどのような効果（変容）をもたらすのか
・有機的連携プログラムは教員・教育関係者にどのような効果（変容）をもたらすのか

●開発された専門学校と高等学校の有機的連携プログラム
（専門学校ができることマップを含む）
・タイプ別プログラム(類型化)
　・専門教育型
　・キャリア教育型
※ほかに教科別に（高校目線で）

●モデルカリキュラム
（・各受託団体が開発・実証した効果的なカリキュラム(事例紹介)）
　・意識変容を促すカリキュラム
　・行動変容を促すカリキュラム
　・職業体験を含むカリキュラム
　・…

●導入パターン
　・コンソーシアム組成型（仕組みや実証プログラムを含めて導入する方法）
　・教員派遣型（職業教育カリキュラムごと導入する方法）
　・教材利用型（コンテンツのみを導入する方法）
　　・…

●プレーヤー別の導入ガイドライン
・高等学校の導入メリット・デメリット （資金調達の方法も含め）
・企業の導入メリット・デメリット（※負け筋の業界・企業に熱意が伝わるように）
・自治体（行政）の導入メリット・デメリット
・専門学校の導入メリット・デメリット

※本文中には、適宜、コラム（読み物）を入れて、本事業への興味・関心を高めるように工夫する。

●各種調査結果（参考資料）
・分析結果（マーケティングに関する分析を含む）
　・高等学校の導入意向およびニーズ調査結果
　・業界・業種別ニーズ
　・地域別ニーズ